

さわやかな風とともに秋の活動進む



高根東小学校での体験教室(9月18日) (左)車いすの体験 (中)視覚障がいの体験 (右)参加した YMCA ボランティアの皆さん



(左)講演会「賛育会 赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」で講演する大江浩氏 (右)健康ウォーキングで稲毛海浜公園へ

千葉 YMCA ニュースボード

2025 年 10 月 1 日 第 311 号

<https://www.chibaymca.net/>

会員活動次々と

千葉 YMCA の秋の活動が次々と実施されています。

◆船橋の小学校で障がい者理解・体験教室

船橋地域活動委員会が準備を進めてきた「車いすや視覚障がいを理解し体験する教室」を、9月18日に船橋市立高根東小学校で開催しました。YMCA・ワイズメンズクラブのボランティアと地元の車いす団体、社会福祉協議会の方々など、計 20 名以上の皆さんが協力して、子どもたちが「障がい」の実際を理解し体験する活動を実施しました。

◆「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」(ベビーバスケットなど)講演会

千葉・千葉ウエスト両ワイズメンズクラブの共催で、9月13日船橋教会の信徒館(船橋デポの本拠)で特別講演会を開きました。講師大江浩氏は、東京の賛育会で上記プロジェクトを担当されており、母子福祉の最前線の現状について、多角的に語られました。

◆健康ウォーキングで稲毛海岸へ

9月13日、千葉ワイズメンズクラブ主催、千葉 YMCA 会員委員会協賛の行事「健康ウォーキング」を行いました。稲毛駅からバスで花の美術館に行き、同美術館の前庭(上の写真)・奥庭を探訪、そこから稲毛海浜公園内を歩き、観光用突堤(ウッドデッキ)に至りました。解散後、隣接の地方卸売市場内の食堂で海鮮丼などのお昼を共にしました。

今回参加は6名。次回は11月22日(原則奇数月第4土曜)の予定です。

◆インターナショナル・チャリティーラン 11 月 8 日船橋市運動公園で

千葉 YMCA のチャリティーランは、今年で 28 回目になります。

いよいよ募集が始まりました！(参加受付は 10 月 10 日締め切り) 毎年、会員有志による実行委員会が編成され、準備を進めています。

大会は、6 人一組のミニ駅伝、2 人一組のラン&ウォークへのご参加や、商品のご提供、チームスポンサーとしてのご寄附などさまざまな参加方法があります。是非、皆様のご協力をお願いいたします。詳細は、案内のリーフレットをご覧ください。

◆YMCA・YWCA 合同祈祷週

毎年11月第2週に、世界の YMCA と YWCA が合同で「祈祷週」を催し、テーマを定めて祈りを共にします。

今年のテーマは「ヨベルの年の祝祭：祈りと行動の 150 年」。詳細は世界 YMCA 同盟のホームページをご参照ください。(日本語訳は準備中。)

千葉 YMCA では、11月21日(金)の午後6時から約30分間、このテーマで祈りの時を持ちます。どなたでもご参加ください。

◆千葉市少年自然の家「秋わい」

10月26日(日)に「秋のわいわいフェスティバル」を開催します。下記 HP をご覧のうえお越しください。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

chiba-shizen.jp 0475-35-1131

○千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

○千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376

○千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550

ニュースボード編集：青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp